



# 家畜衛生だより

令和3年度第2号(豚) 令和3年4月発行



南部家畜防疫協議会  
(公社)千葉県畜産協会  
千葉県南部家畜保健衛生所  
〒296-0033 鴨川市八色52  
電話 04(7092)2304  
FAX 04(7092)1434

## 今一度、衛生管理の確認、徹底をお願いします！

アフリカ豚熱 (ASF) について、マレーシアで初めて確認されるなど、日本の周辺国での発生が拡大しています。また、日本に輸入された豚肉製品から感染性のあるウイルスの遺伝子が検出されたほか、4月に台湾本島の海岸に漂着した豚の死体からASFウイルスの遺伝子が検出されるなど、日本への侵入が危惧されています。また、中国では3月に口蹄疫 (O型) が豚で確認されています。

新型コロナウイルスの世界的な感染の拡大状況を踏まえ、各国・地域で海外渡航の自粛など、感染拡大防止の対策がとられ、人・モノの移動が減少している状況ではありますが、今後、東京2020オリパラ開催に伴う人の動きの増加も見込まれることから、引き続き、家畜伝染病の病原体侵入防止の対策の徹底をお願いします。

### 豚熱(CSF)、ASF、PEDなどの伝染病の侵入防止のために！

- 農場への部外者立入禁止  
(農場入り口に畜産関係者以外立入禁止看板を設置)
- 来場者の記録と保管
- 農場に出入りする車両の消毒
- 手指、長靴の洗浄、消毒
- 畜舎専用の衣服の着用
- 野生動物の侵入防止 (防護柵・防鳥ネットの点検・補修)  
(防護柵・防鳥ネットをまだ設置していない場合は早期に設置をお願いします)
- 毎日の健康観察、異常家畜を発見した場合の早期通報
- 口蹄疫、ASFなど発生地域への渡航自粛
- 肉製品など畜産物の持ち込み禁止



## CSFワクチンを接種しても飼養衛生管理が重要です！

昨年9月の群馬県での発生以降、CSFワクチン接種農場でも、9件（群馬2件、山形、三重2件、和歌山、奈良、栃木2件）が発生しており、うち5件は3月末以降、立て続けに発生しています。

- ワクチン接種しても100%免疫が付与されるわけではない
- ワクチン接種前に移行抗体が低下した豚は免疫がない



離乳豚を飼育する豚舎の感染防止対策  
異常がみられた場合の早期通報

は特に重要！

### CSF、ASFの特定症状



40°C以上の発熱、  
元気消失、食欲不振



天然孔からの  
出血、血便



耳翼、四肢、  
下腹部などの紫斑



下痢、便秘

その他、

- 結膜炎（目やに）
- 歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- 削瘦、被毛粗剛
- 流産などの異常産
- 死亡頭数の増加など

これらの症状が見られた場合、または、これらの症状以外でも、いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は直ちに家畜保健衛生所までご連絡ください。

令和3年度 定期報告書 未提出の方へ

定期報告書の提出をお願いします！



まだ定期報告書の提出がお済みでない方は、お手数ですが、提出期限を過ぎておりますので速やかにご提出をお願いいたします。

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。